

夢で世界を変えていく。

## 株主メモ

事業年度 / 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 6月

株主確定基準日 / 定時株主総会、期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 / 三井住友信託銀行株式会社

◎ 郵便物送付先および電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(ご注意) お取扱いについて

①未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

②住所変更、単元未満株式の買取り・買増し、配当金受取り方法の指定等につきましては、口座を開設されているお取引証券会社にお申し出ください。ただし、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様につきましては、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

公告方法 / 電子公告(下記ホームページに掲載)

ホームページアドレス / <https://www.seiren.com>

上場証券取引所 / 東京証券取引所市場第一部

証券コード / 3569

※ 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

### 配当金のお受取り方法について

配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様には、便利で確実なお受取り方法として口座振込のご利用をお勧めいたします。お手続きにつきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へ、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行へお問い合わせください。

セーレン株式会社 [www.seiren.com](http://www.seiren.com)

■ 福井本社 〒918-8560 福井県福井市毛矢1丁目10-1 / TEL:0776-35-2111 / FAX:0776-35-2114

■ 東京本社 〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1-1 / TEL:03-5411-3411 / FAX:03-5411-1524 (新青山ビル東館)



FSC®認証紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用

## 株主のみなさまへ

### 第150期/第2四半期

— 2021年4月1日～2021年9月30日 —

01 トップメッセージ | 07 PICK UP トピック

03 事業概況 | 08 連結決算概要

05 トピックス | 09 株式情報

PHOTO: 超小型人工衛星

# トップメッセージ

## 営業利益・経常利益・純利益、 中間期として過去最高を更新

代表取締役会長 兼 最高経営責任者 **川田 達男**

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、経済活動の再開や経済対策により、緩やかに回復の動きが見られたものの、変異株の流行による感染再拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が実施され、依然として不透明な状況となりました。

このような環境のもと、当社グループは、中期方針「未知の可能性への挑戦!」に基づき、変化し続けるお客様ニーズに応え、安定した収益確保と継続的な成長を果すため、「イノベーションと顧客開発」および「企業体質の再建」を柱とした事業

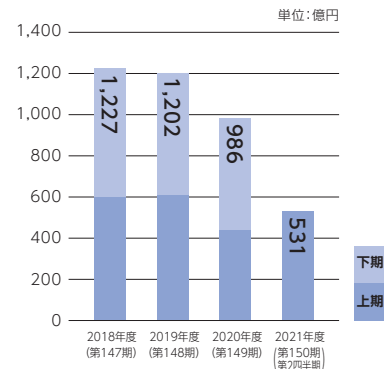
戦略を推進しております。併せて、企業の潜在力である人材力、開発力、環境対応力を高める経営を継続し、企業体質の強化に取り組んでおります。

当第2四半期の連結業績は、売上高531億31百万円(前年同期比22.2%増)、営業利益54億64百万円(同92.1%増)、経常利益60億23百万円(同100.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益44億98百万円(同260.4%増)となり、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高となりました。

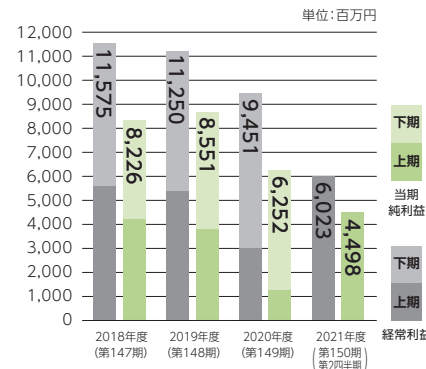
2021年11月

### ■ 第150期 連結財務・業績ハイライト

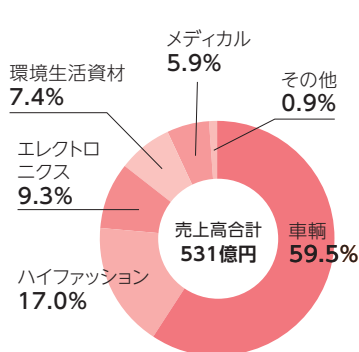
#### 売上高の推移



#### 経常利益および当期純利益の推移



#### セグメント別売上高の構成



# セーレン通信

## 小型SAR衛星用アンテナ 量産プロセス構築をスタートします

2021年9月28日、当社は衛星開発のベンチャー企業・株式会社Synspective(シンスペクティブ)および福井県の3者による合同記者会見を開き、「国内の宇宙産業の創出と拡大」を目的に小型SAR(合成開口レーダー)衛星<sup>(※1)</sup>用アンテナの量産プロセス構築において、協業を開始することに合意し覚書を締結したことを発表しました。

当社は、2015年より超小型人工衛星の開発に福井県や東京大学などと連携し取り組んでおり、2019年11月、2021年3月と、開発を手掛けた超小型人工衛星の軌道投入に成功。当社のモノづくりの技術・量産ノウハウを生かし、世界的に成長が著しい宇宙産業への事業開拓を進めています。

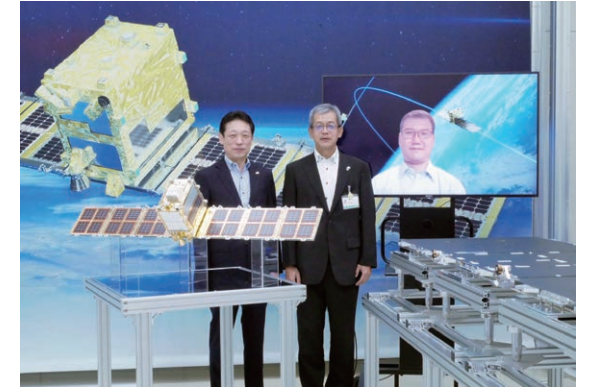
今回協業を開始するSynspectiveの独自技術を有する小型SAR衛星は、従来の大型SAR衛星の約1/10である100kg級の重量で、大型SAR衛星と同等に近い性能を維持したまま、小型・軽量による低価格化をはかることで多数機生産が可能です。同社は、2020年代後半までに30機の衛星コンステレーション<sup>(※2)</sup>構築を目指しており、その実現のためには、短期で変革するビジネスニーズに合致する形で、多数機を高品質、安価かつ短納期で生産する量産プロセスを構築する必要があると考えています。

この協業では、小型SAR衛星のアンテナ部分の組み立てを当社が担い、量産体制を構築することで2022年度には4機、2023年度以降に年間10機の生産を目指します。

今後、人工衛星ビジネスに本格参入し、ますます高度化していく衛星仕様にも柔軟に対応できる量産プロセスを構築して、ビジネスの成長と拡大を図る予定です。

※1：SAR(合成開口レーダー)衛星:マイクロ波を使って地形や構造物の形を観測するため、雲を透過し昼夜を問わず地球観測が可能。

※2：衛星コンステレーション:多数の衛星を互いに連携・協調させた運用を行う状態のこと。



実際の1/4サイズの小型SAR衛星を前に (左より)セーレン(株)取締役常務執行役員 山田英幸、福井県工業技術センター所長 後藤基浩様、(株)Synspective 取締役 小畑俊裕様(オンライン参加)



衛星アンテナ組み立て作業の様子

# 事業概況 売上高 / 531億31百万円(経常利益 / 60億23百万円)

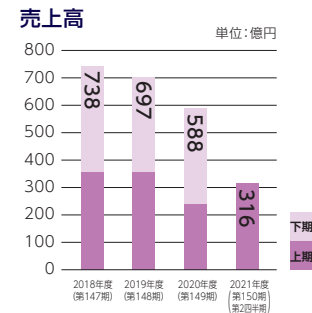
## ■ 車輜資材事業

### 新型コロナ影響からの回復が大きく、増収・増益

売上高 / 316億38百万円(営業利益 / 39億44百万円)



世界的な半導体不足、東南アジアにおける新型コロナウイルス感染症拡大により、全世界で自動車の生産、販売活動に大きな影響が及びました。  
海外事業(2021年1月~6月)では、各国の新型コロナウイルスの影響からの回復基調の中でも、特に中国経済の景気回復が大きく、「クォーレ®」をはじめとする差別化商品の販売が堅調に推移し、海外事業全体では前年同期比で増収・増益となりました。  
国内事業(2021年4月~9月)では、8月以降、世界的な半導体不足による減産の影響を受けたものの、4月~6月における新型コロナウイルスの影響からの回復が大きく、前年同期比で増収・増益となりました。



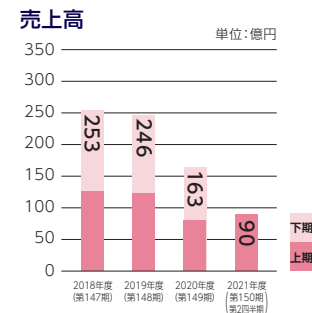
## ■ ハイファッション事業

### スポーツ・インナーアパレル健闘し増益

売上高 / 90億22百万円(営業利益 / 1億18百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大による衣料品店舗休業の影響を受け、ファッションアパレルは伸び悩みましたが、アウトドア人口増加の影響により、スポーツ・インナーアパレルは前年同期実績を上回りました。しかしながら、国内外で老舗ブランドや大手アパレルの大規模な店舗数削減の動きが見られ、生き残りをかけた競争は一層厳しさを増しています。近年、アパレル業界や消費者において、環境に配慮したモノづくりに関心が高まるなか、差別化商品を小ロット・短納期・在庫レスで製造する当社独自のデジタルプロダクションシステム「Viscotecs®」に注目が集まっております。多彩な商品展開を在庫レスで実現し、バーチャル試着で好みの商品をオーダーすることができる「Viscotecs make your brand®」こそが、時代にマッチした衣料品の製造販売プラットフォームと考え、ファッション向けBtoB事業の拡大に注力してまいります。



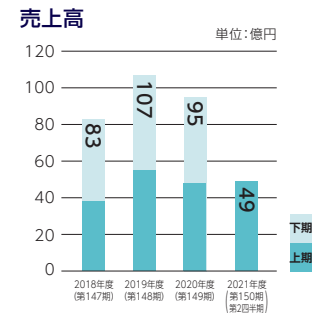
## ■ エレクトロニクス事業

### 導電性素材等、差別化商品群順調で、増収・増益

売上高 / 49億18百万円(営業利益 / 7億83百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大により、一部のエレクトロニクス商品で、客先での販売不振や在庫調整の影響を受けました。しかし、リモートワークの急速な拡大や外出機会の減少による巣ごもり需要、オリンピック開催を背景としたハードディスクやテレビの需要の高まり、また、海外向けスマートフォン用商材の採用獲得等により、導電性素材「プラット®」やKBセーレン(株)の「ザヴィーナ®」ワイピングHDDテープの売上高が増加しました。今後は、スーパー繊維「ゼクシオン®」(LCP)の拡販と共に、次世代エンブラ繊維「グラディオ®」(PPS)の生産を本格化し、新規顧客開拓ならびに用途開発を進めてまいります。



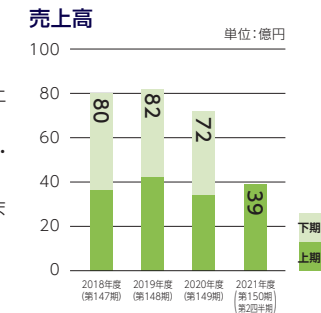
## ■ 環境・生活資材事業

### ハウジング資材、産業資材など回復し、増収・増益

売上高 / 39億59百万円(営業利益 / 4億13百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ前年に対する反動もあり、売上高・利益共に前年同期実績を上回りました。  
ハウジング資材関連は住宅着工数の回復、オフィス・インテリア資材関連は、病院・介護向けに機能性を高めた製品の受注増加等により、売り上げが回復しました。  
また、産業資材関連ではエクステリア等の新規顧客開拓があり、売上高を伸ばしました。



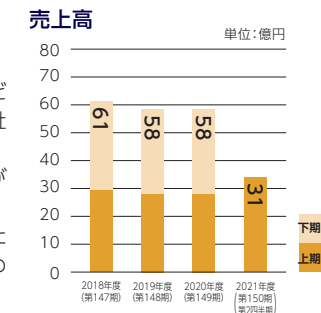
## ■ メディカル事業

### 化粧品などが回復し、増収・増益

売上高 / 31億40百万円(営業利益 / 6億62百万円)



新型コロナウイルス感染症の影響拡大後、外出自粛による化粧品消費の低迷などにより、前年度はコモエース化粧品の売上高が減少しましたが、直営店および自社ECサイトの回復、ならびに化粧品OEM受注により、売上高を伸ばしました。  
一方で、医療用資材では、病院の一般診療の減少に伴い、既存客先での売上高が戻らず、高付加価値商品が伸び悩みました。  
コロナ禍において発売した高性能抗ウイルスマスク「BYERUS®」の開発で培った抗ウイルス技術については、インテリア、介護分野等、異なる分野へ応用展開を進めております。

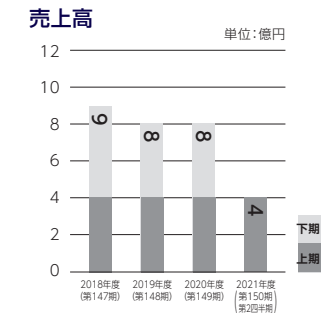


## ■ その他の事業

売上高 / 4億53百万円(営業利益 / 2億63百万円)



(株)ナゴヤセーレンの不動産賃貸管理事業等が堅調に推移しました。



# セーレングループ トピックス

## 2021年 6月 新型コロナウイルスワクチン接種の推進

セーレングループは、政府方針にもとづき、地域単位で進められている接種の機会を広げ、従業員が安心して働ける職場環境を整備すると共に、新型コロナウイルス感染症の収束に最大限貢献することを目的として、従業員とその家族を対象に新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施いたしました。(期間:2021年6月29日～2021年8月11日)

## 2021年 6月 フィルター性能を向上させ、『呼吸しやすい×やさしい着け心地』を実現 ～BYERUS(バイラス) Hybrid 高性能 抗ウイルス マスクを発売～

高性能 抗ウイルス商品シリーズ「BYERUS®(バイラス)」より、第3弾として「Hybrid高性能 抗ウイルス マスク」を6月18日より発売いたしました。今回は「高性能 抗ウイルスフィルター(不織布)」による安全性と「呼吸しやすい」×「やさしい着け心地」を「ハイブリッド」させた快適なマスクとなっています。また、独自の複合抗ウイルス技術で、付着したウイルスを99%以上減少させる<sup>(※1)</sup>交換式フィルターの性能を向上。三層構造にすることで飛沫、花粉、ホコリなどをシャットアウトし、通気性はしっかり確保しています。また、マスク本体に形状を合わせることで隙間を減らし、安心感を向上。さらに素材にコシを持たせることで装着をしやすくしました。

フィルター素材の検証データであり、マスク全体の性能を示すものではありません。  
※1:すべてのウイルスで検証されているものではありません。繊維製品の抗ウイルス性試験  
JIS L 1922 準拠 広島大学、日本繊維製品品質技術センター調べ



【お求めは】 公式ネットショップ <https://store.seiren.com/byerus/>  
フリーダイヤル 0120-469-860 (9:00～17:00 休日・土・日・祝)

## 2021年 8月 ビジネスリーダーへ向けて発信 ～日経ビジネス連載「不屈の路程」にて川田会長紹介～

ビジネス情報誌「日経ビジネス」にて話題の経営者自らが語る実践的経営論を紹介する連載企画「不屈の路程」に、会長の川田の記事が掲載されました。

47歳で社長に就任し、経営が悪化していた当社をグローバル企業に成長させた川田が、どのように逆境をはね返してきたのか。汗を流して果敢に挑む開拓者精神を持ち続けてきた不屈の路程を紹介いただきました。



\*日経ビジネスオンラインにて記事閲覧可能です <https://business.nikkei.com/atcl/NBD/19/00140/>

## 2021年 10月 ハンガリー新工場 地鎮祭を開催

10月14日、セーレン初の欧州生産拠点となるセーレンハンガリー パーチ新工場の地鎮祭を行いました。執行役員の竹川をはじめセーレンハンガリーのスタッフら7名が参加し、工事開始にあたって安全と今後の発展を祈願しました。新工場は2022年9月完成の予定です。この工場では本革を超えた新素材「クオーレ」を生産予定。環境意識の高い欧州において、軽量・高耐久・低環境負荷であるクオーレの拡販を進め、車輛資材事業のさらなるグローバル展開につなげてまいります。



今後の予定 2021年10月 ▶ 工場建設開始 2022年10月 ▶ 工場竣工・先行生産 2022年12月 ▶ 量産スタート

## 2021年 10月 持続可能な社会の実現に貢献する技術・商品を提案 ～北陸技術交流テクノフェア2021～

10月21日・22日、福井県産業会館で開催された北陸最大級の総合技術展示会「北陸技術交流テクノフェア」に出展しました。高性能抗ウイルス技術「BYERUS®」、世界最速硬化炭素繊維プリプレグ、環境にやさしいものづくり「Viscotecs®」など、持続可能な社会の実現に貢献する技術・商品を提案しました。



## 2021年 10月 セーレン所属プロゴルファー 織田さん日本オープンゴルフ選手権出場

セーレン所属・織田信亮さん(福井県出身)が、10月14日から17日、滋賀県(琵琶湖CC)で開催された日本のプロゴルフメジャー大会の一つ「2021年度日本オープンゴルフ選手権」に出場しました。織田さんは、福井在住の福井工業大学4年生、2019年PGAプロテストに合格し、2020年4月よりセーレン所属のプロゴルファーとして活動しています。今後の活躍にご期待ください。



# PICK UP トピック

世界最速硬化・常温保管を実現し、省エネルギーに貢献

## 炭素繊維強化プリプレグシート「SERECARBO™」を開発

セラカーボ

2021年7月15日、セーレン研究開発センターにて、セーレンとDIC株式会社、福井県工業技術センター三者合同による記者会見を開催し、世界最速硬化時間・常温保管を実現した速硬化炭素繊維強化プリプレグシート「セラカーボ」の開発について発表しました。軽量で強度が高いことから、今後、需要が高まる自動車や航空機用途など幅広い産業へ展開し、軽量化による低燃費化、省エネルギー化に貢献していきます。



**軽量 高耐久**

**省資源 省エネルギー**

**環境対応**

扱いやすい! 強く軽い!

パイロット製造確立~サンプル供給中(拡大産出目標:2024年後半~2025年)

**成形工程**  
60⇒1分

**硬化時間1/10**  
冷凍・解凍工程レス

**軽量化**  
10~20%

**強度向上**  
耐久向上 3~5倍

航空宇宙、車両、土木・建築などへ



### 3つのコア 技術の融合

**〈空気開織技術〉**

繊維束を空気流で薄く広げる

福井県

**〈高精度含浸〉**

薄膜塗工+均等含浸

セーレン株式会社

**〈秒速硬化樹脂〉**

世界最速硬化特殊ウレタンメタクリレート

常温安定+速硬性⇒成形工程簡略化

DIC株式会社

# 2022年3月期 第2四半期連結決算概要

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科目	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	2021年3月31日	2021年9月30日
<b>資産の部</b>		
流動資産	88,267	<b>92,622</b>
固定資産	56,434	<b>57,406</b>
有形固定資産	43,532	<b>44,907</b>
無形固定資産	3,668	<b>3,660</b>
投資その他の資産	9,233	<b>8,838</b>
① 資産合計	144,702	<b>150,029</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	26,018	<b>28,116</b>
固定負債	37,785	<b>34,830</b>
② 負債合計	63,804	<b>62,946</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	80,219	<b>83,769</b>
資本金	17,520	<b>17,520</b>
資本剰余金	16,794	<b>16,790</b>
利益剰余金	60,329	<b>63,862</b>
自己株式	△ 14,424	△ <b>14,404</b>
その他の包括利益累計額	△ 595	<b>1,928</b>
新株予約権	618	<b>694</b>
非支配株主持分	655	<b>690</b>
③ 純資産合計	80,897	<b>87,082</b>
負債純資産合計	144,702	<b>150,029</b>

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

区分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2020年4月1日~2020年9月30日	2021年4月1日~2021年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,775	<b>5,758</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	518	△ <b>1,580</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,241	△ <b>1,693</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,653	<b>42,991</b>

## 四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2020年4月1日~2020年9月30日	2021年4月1日~2021年9月30日
売上高	43,496	<b>53,131</b>
売上原価	31,276	<b>37,323</b>
売上総利益	12,219	<b>15,808</b>
販売費及び一般管理費	9,374	<b>10,343</b>
営業利益	2,844	<b>5,464</b>
営業外収益	796	<b>586</b>
営業外費用	638	<b>27</b>
経常利益	3,001	<b>6,023</b>
特別利益	5	<b>35</b>
特別損失	897	<b>18</b>
税金等調整前四半期純利益	2,110	<b>6,040</b>
法人税等	869	<b>1,509</b>
四半期純利益	1,240	<b>4,531</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 7	<b>33</b>
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,248	<b>4,498</b>

## ポイント

### ① 資産合計

総資産は、前連結会計年度末と比較して53億27百万円増加の1,500億29百万円となりました。流動資産は、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して43億55百万円の増加となりました。固定資産は、投資その他の資産に含まれる投資有価証券の減少がありましたが、海外子会社の財務諸表の換算レートが円安になったことにより、有形固定資産が増加し、前連結会計年度末と比較して9億72百万円増加しました。

### ② 負債合計

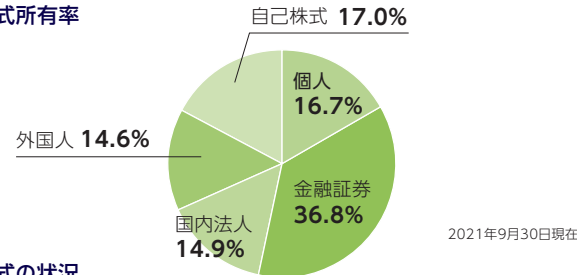
支払手形及び買掛金の減少などにより、8億57百万円減少し、629億46百万円となりました。

### ③ 純資産合計

為替換算調整勘定の変動や、利益剰余金の増加などにより、全体で61億85百万円増加し、870億82百万円となりました。

# 株式情報

## 株式所有率



## 株式の状況

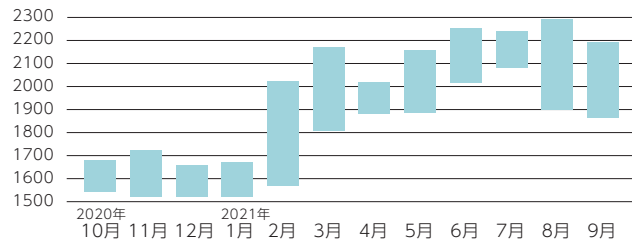
1. 会社の発行可能株式総数 ..... 160,000,000株
2. 発行済み株式の総数 ..... 64,633,646株
3. 株主数 ..... 5,492名

## 大株主

株主名	持株数(百株単位)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	66,429	12.38
(株)日本カストディ銀行(信託口)	46,284	8.63
旭化成(株)	24,360	4.54
(株)北陸銀行	23,767	4.43
セーレン共栄会	19,544	3.64
日本生命保険(相)	15,058	2.81
第一生命保険(株)	14,690	2.74
JP MORGAN CHASE BANK 385174	13,307	2.48
東京海上日動火災保険(株)	11,307	2.11
久光製薬(株)	10,900	2.03

※上記以外に、当社は自己株式(109,823)を保有しており、出資比率は自己株式を除いて算出しております。持株数の単位は、100株(単元株)で表示しております。

## 株価の推移



※東京証券取引所における月別高値、安値を表示しております。

# 会社概要

## 会社のあらまし

社名 / セーレン株式会社  
 創業 / 明治22年(1889年)  
 設立 / 大正12年(1923年)  
 資本金 / 175億2,025万円  
 従業員 / 1,593名(単体) ※出向者を含み、嘱託・臨時工等は含まず  
 6,229名(連結)

## 役員

代表取締役会長 最高経営責任者	川田 達 男	取締役	友田 明 美
代表取締役社長 経営執行責任者	坪田 光 司	取締役 執行役員	上山 公 一
代表取締役 副社長執行役員	于 輝	取締役 執行役員	勝木 知 文
取締役 専務執行役員	大榎 俊 行	取締役 執行役員	竹澤 康 則
取締役 常務執行役員	山田 英 幸	常務監査役	牧田 博 行
取締役 常務執行役員	川田 浩 司	監査役	岸 秀 勝
取締役	北畑 隆 生	監査役	貝阿彌 誠
取締役	堀田 健 介	監査役	高坂 敬 三
取締役	佐々江 賢一郎		
常務執行役員	酒井 則 應	執行役員	福田 正 一
執行役員	吉田 博 昭	執行役員	細田 富士雄
執行役員	寺前 勝 基	執行役員	久嶋 祐 司
執行役員	芦田 公 一	執行役員	鈴木 基 之
執行役員	木村 洋	執行役員	竹川 徹
執行役員	島田 淳 一	執行役員	佐藤 正 典
執行役員	友田 政 純		

※取締役北畑隆生氏、堀田健介氏、佐々江賢一郎氏および友田明美氏は社外取締役であります。また、監査役員阿彌誠氏および高坂敬三氏は社外監査役であります。

2021年9月30日現在

以上

# セーレングループのネットワーク

## ■ 国内のセーレングループ

KBセーレン株式会社  
 セーレン商事株式会社  
 セーレン電子株式会社  
 株式会社ナゴヤセーレン

グンセン株式会社  
 セーレンケーピー株式会社  
 セーレンアルマ株式会社  
 株式会社デプロ

セーレンコスモ株式会社  
 セーレンKST株式会社  
 KBセーレン・DTY株式会社

## ■ 海外のセーレングループ

### 北米

Seiren U.S.A. Corporation  
 Seiren North America, LLC  
 Seiren Design Center North America, LLC  
 Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.

### 南米

Seiren Produtos Automotivos Ltda.

### ヨーロッパ

SEIREN Hungary Kft.  
 Seiren EU (PARIS) Office

### 南アジア

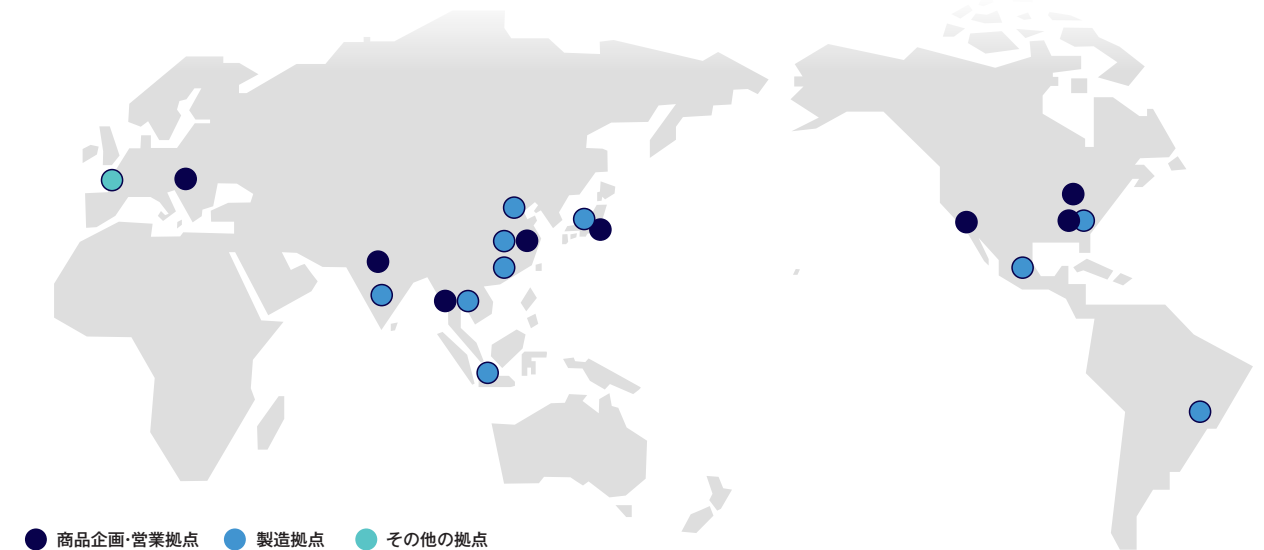
SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED

### 東南アジア

Saha Seiren Co., Ltd.  
 PT.SEIREN INDONESIA

### 東アジア

Seiren Suzhou Co., Ltd.  
 (世聯汽車内飾(蘇州)有限公司)  
 Seiren Electronics Co., Ltd.  
 (世聯電子(蘇州)有限公司)  
 Seiren Shanghai Co., Ltd.  
 (世聯美仕生活用品(上海)有限公司)  
 Seiren Hebei Co., Ltd.  
 (世聯汽車内飾(河北)有限公司)  
 Seiren Guangdong Co., Ltd.  
 (広東世聯美仕汽車内飾有限公司)



● 商品企画・営業拠点 ● 製造拠点 ● その他の拠点